

ストライキ、サボタージユモ以て自らの生存権を死守せし、全貸屋団体、亦激起して
 斗争を常態しつゝある、格末の例によれば、吾等共働者の生存権擁護の運動
 が猶もそれより官大の不満なる圧迫を受けることが尠くない、吾人は全貸屋階級
 の名に依り、官大がかかる資本を擁護の手段を取り得ることと、並に速かに完
 全なる團結権派権を思ふ、労働組合法案を制定せらるゝことを要する、

昭和五年四月十日

高宮市労働組合事務所

労働組合 反對福岡共同斗争協議會

- 一九州全産業労働組合
- 一全労連労働組合
- 一全労連労働組合
- 一社会主義労働者同盟
- 一同人労働者同盟
- 一久留米合同労働組合
- 一水手世九州労働組合
- 一日本共産党福岡支部
- 一労働者の地方協議会

丸山警視總監 啓

5.4.21

1147

警察第一二五六號

昭和五年四月十九日

警視總監 丸山鶴吉

林大臣 安達護藏 殿
 社會 局長 官 殿
 各廳 府 縣 知 事 殿

労働組合の生存権を死守せし、全貸屋団体、亦激起して
 斗争を常態しつゝある、格末の例によれば、吾等共働者の生存権擁護の運動
 が猶もそれより官大の不満なる圧迫を受けることが尠くない、吾人は全貸屋階級
 の名に依り、官大がかかる資本を擁護の手段を取り得ることと、並に速かに完
 全なる團結権派権を思ふ、労働組合法案を制定せらるゝことを要する、

鐘ヶ淵紡績株式會社 隅田工場 勞働爭議ニ関スル件 第十一報
 要旨 従業員中硬派分子数名、更ニ數願書を提出セント策動シツ、アル會社側ハ團滿解決シタリト
 テ回章ヲ以テ謝意ヲ表セリ

總同盟側ハ引續キ裁物ニ印刷物ヲ配布シ組合加入ヲ勧誘中

社友系鐘紡減給及對斗争同盟ハ來ルニ十日、鐘紡デーニ全國的ニ動員スヘク指令ヲ發スルコトセリ
 標記勞働爭議其後ノ經過左記ノ道

記